

取れたよ、ヨーヨー!!
七夕まつりはたのしいね
(田後保育所)

6月定例会

提出議案の内容

2面

一般質問 7人の議員が問う

4面

常任委員会 審議内容

12面

平成22年第5回

6月定例会

平成22年6月定例会が、6月14日から6月21日までの8日間の会期で開催されました。

今議会に提案された平成22年度各会計補正予算、条例の一部改正、工事請負契約の変更など21議案は、原案どおり可決（承認）しました。

また、政府に対する意見書、議員提出議案2議案は全て原案どおり可決しました。



ロケ誘致で町の知名度アップを「東郷池」

補正予算

☆一般会計

歳入歳出それぞれ4504万4千円を追加し、予算総額を82億8504万4千円とするもの。

主な内容は、職員の異動に伴う人件費の補正、

韓国ドラマ「アテナ」誘致・ロケ支援、春先の異常低温による被害の支援策としての「二十世紀梨防除支援事業」、「学び意欲を育む学力向上推進事業」の新規計上。

韓国ドラマ「アテナ」誘致・ロケ支援、春先の異常低温による被害の支援策としての「二十世紀梨防除支援事業」、「学び意欲を育む学力向上推進事業」の新規計上。

☆国民健康保険事業特別会計

歳入歳出それぞれ300万7千円を追加し、予算総額を17億5021万5千円とするもの。

主な内容は、職員の異動に伴う人件費の補正、非自発的失業者に対する税の軽減措置を行うためのシステム改修費用の計上。

☆介護保険特別会計

歳入歳出それぞれ272万5千円を追加し、予算総額を15億2566万5千円とするもの。

主な内容は、職員の異動に伴う人件費の増額補正。

☆下水道事業特別会計

歳入歳出それぞれ33万7千円を減額し、予算総額を11億8985万4千円とするもの。

主な内容は、職員の異動に伴う人件費の減額補正。

☆農業集落排水処理事業特別会計

歳入歳出それぞれ23万5千円を減額し、予算総額を1億7384万円とするもの。

主な内容は、職員の異動に伴う人件費の減額補正。

☆簡易水道事業特別会計

歳入歳出それぞれ9万9千円を追加し、予算総額を4609万5千円とするもの。

主な内容は、職員の異動に伴う人件費の増額補正。

☆国民宿舎事業特別会計

収益的支出の事業費用を32万4千円増額し、総額を3億6416万5千円、資本的支出の建設改良費を65万2千円増額し、総額を8267万1千円とするもの。

主な内容は、営業費用では、施設経営費の手当予定額を増額、資本的支出では、製氷機や温泉送湯ポンプの取替えに伴う増額補正。

☆水道事業会計

収益的支出の事業費用を102万5千円増額し、総額を1億8473万円とするもの。

主な内容は、職員の異動に伴う人件費の増額補正。

その他、橋津財産区特別会計など、合計11会計補正予算が提案され、原案どおり可決。

報告

☆各公社の経営報告

東郷温泉龍鳳閣振興公社、羽合温泉開発公社、鳥取県中部町土地開発公社について、それぞれの経営状況（平成21年度事業報告及び決算並びに平成22年度事業計画及び予算）についての報告がされた。

☆各会計繰越計算書

平成21年度の3つの会計について、それぞれ繰越計算書の報告がされた。

【一般会計】

緑の産業再生プロジェクト事業、東郷運動公園整備事業など、総額6億883万5千円を、平成22年度に繰越。

【下水道事業特別会計】

下水道安心・安全対策事業など、総額9048万5千円を繰越。

【農業集落排水処理事業特別会計】

下水道監視システム改築事業、2300万円を繰越。

☆教育行政の点検及び評価の報告

湯梨浜町教育委員会より地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、平成21年度の事務事業について「教育委員会事務の自己点検・評価」の報告を受けた。



8月から休館日の変更で利用が便利に「ハワイゆくたうん」

条例関係

☆職員の育児休業等に関する条例等の一部改正

地方公務員育児休業法が改正され、子育て環境の整備が図られたことに伴う条例の一部改正。

☆職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部改正

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正をしたことに伴う所要改正。

☆職員の給与に関する条例の一部改正

地方公務員法で、職員の給与から天引き控除する項目を、明記する条例改正。

☆育英奨学資金貸与条例の一部改正

この制度は県育英奨学資金制度の救済措置的な制度であり、県の制度と整合性を保つため、奨学資金の額を県の制度と同額に改正。

☆ケーブルテレビ施設の設置及び管理に関する条例の廃止

湯梨浜町光ファイバーネットワーク施設の設置及び管理に関する条例が制定されたことに伴い、廃止するもの。

☆温泉ふれあい会館の設置及び管理に関する条例の一部改正

現在、火曜日としている「ハワイゆくたうん」の休館日が「龍鳳閣」と重複することを避けるため、今年8月から木曜日に変更するもの。

その他

☆工事請負契約の変更
東郷運動公園人工芝敷設工事に係る、変更契約の締結について可決。

専決処分

☆平成21年度一般会計補正予算

☆町税条例の一部改正

☆国保税条例の一部改正



東郷運動公園多目的広場クラブハウス

7人の
議員が問う

一般質問

ここが
聞きたい!

平成22年6月定例会の一般質問は、第3日目の6月16日（水）に行われた。

質問議員7人が登壇し、町政全般について熱心に議論を展開した。



6月定例会本会議（議場風景）

Q 人事評価制度の考え方は

A 完全実施に向け努力



吉村敏彦 議員

一、人事評価制度の考え方について伺う。

人事評価制度については、職員の考え、行動を変える必要があると思うが、どのようにして変えるか。

二、現在試行されている評価について伺う。

①どのような方法で評価されているか。

②試行ではあるが職員とのトラブルはなかったのか。

③試行はいつから実施に移されるか。

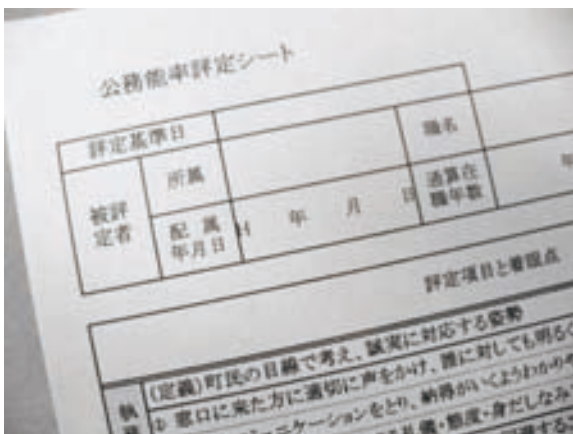
三、職員の職務は責任の度合に基づき、給料表に定める職務に分類されるか。

ているが、職務の定数は定められているか伺う。

答弁（町長）

一、期待する職員像は、住民サービスの向上に資するため、正確な業務の遂行や、労をいとわず課題の解決にあたる職員であってほしい。

二、評価方法は、10項



人事評価の際に使用する公務能率評価シート

目について自己↓上司↓総括評価と3段階で評価している。評価についてのトラブルは、組合との協議の中では何も聞いていない。完全実施への施行はある意味すでに実施しているが、昇給や給与への反映については、評定者の能力向上の問題から遅れている。

三、職員の定数については、級ごとの定数は定めていない。合併時の全職員の年代構成上、現時点での定数は仕方ない面もある。

◎行財政の正常化を

A健全化に向け努力



上野昭二 議員

今年度の一般会計予算は、初めて基金組み入れなしで組まれたが、正常な財政規模からは、約10数億もの贅肉が盛り込まれている。今後、多面的に段階的なスリム化が急務だがそれについて伺う。

一、10年後の財政縮小化に向けた取り組みについて伺う。

①歳出ウェートの大きい職員定数の削減について

②各種補助金の見直しや費用弁償の廃止について

③基金の適正額についての見解は。

二、行政組織のスリム化と経費削減について、広域連合の業務拡大と移行の考えを伺う。(教育委員会・農業委員会など)

答弁(町長)

一、①現在の職員数は定員適正化計画以上を達成しているが、今後とも



さらなる行財政の健全化を早急に

事務事業の見直しなどを図りながら引き続き削減に努める。

②これまでも実施してきたが、元気な湯梨浜づくりが衰退したりすることのないよう、配慮しながら努力をする。

③財政調整基金は、平成16年度末に比べ5億円ほど増えた。引き続き努力する。

二、「共同事務検討協議会」など通じ、広く検討を重ねているところである。

◎次期町長候補としての

ポリシーは

A正しいと思うことは進める

3月定例会において、

次期町長選への強い意欲を示された。町のためにと自身の強い思い入れがあるとと思うので伺う。

①1期目にさまざまな種まきをされ、2期目で結果させる考え方だと思いが、具体的に何の成果を上げるのか。

②財政が縮小に向かう中、税収増を図るなど財政力指数の向上を図っていく、何か具体的な良策は。

③町の経営している、税や利用料などの円滑な滞納処理のために、何か具体的な良策は。

④町のトップリーダーとして、あるいは政治家として、町民のために風よけとなり泥をかふる覚悟は。

答弁(町長)

①老朽化した中学校や保育所の改築、農商工連携による特産品の開発などの道筋をつけ、今後5年間の町政の道しるべとなる総合計画の策定に力を注ぐ。

②税収を増やすため、



企業誘致したセンコースクールファーム鳥取

定住対策や企業誘致を含む産業の振興に取り組み、引き続き歳出も削減する。

③年間を通じ納付勧奨や訪問徴収を重点的にこない、前年を上回る徴収率を目標に定め、取り組む。

④正しいと思うことは、困難や想定される反対も恐れず、住民の皆さんに率直にお話しし、理解をいたしながら行政を進める。

Ｑ地籍調査の現状と今後の見通しは

Ａ国の計画に従って

進めていく



竹中壽健 議員

て伺う。

答弁（町長）

羽合地域、泊地域では調査を完了。東郷地域では平成7年度に調査を始め、宅地区域は完了し、現在は山林区域を調査中で、進捗率は本町全体では56%、東郷地域では

34%、13・9km²で、未調査区域は31・9km²となっている。

国は「第6次国土調査10ヶ年計画」を閣議決定された。この決定に伴い本町では平成31年度までに22・0km²実施する計画になっている。今後の調査面積は国の計画にしたがって進めていくが早期完了のために事業費の確保など国に要望したい。

一、国土調査法は昭和26年に国土の実態を調査する目的で制定された。羽合地域、泊地域は合併前に調査は終了しているが、東郷地域は調査中である。進捗状況は何%か。未了面積はいくらか伺う。

二、国交省は今年度第6次10ヶ年計画を策定する。特に作業が遅れている都市部、山林部など地域別の目標を新たに示し、自治体に迅速な作業を促すとしている。

地籍調査は町にとつて、管理上の基礎的調査であり、早期実施が望まれる。今後の計画につい



山林区域の地籍調査

Ｑ「磯坪（いそなぎ）団地」の現状と今後の対策は

Ａ移住定住の促進にも

力を入れる



磯坪（いそなぎ）団地、販売促進の方法は？

一、平成20年3月に県宅建協会と協定を締結し、販売促進に鋭意努力されているが、現在までの問い合わせについて伺う。

めに今後の対策について伺う。

南部町では、定期借地権制度を活用し4年間で区画を完売されている。同じく琴浦町でも5月から大々的に新聞折込を使うなど積極的に売り出されている。この制度などの活用も含め、方策を検討されてはどうか。

二、昨年12月議会で販売に努力すると答弁されたが、具体的な内容を伺う。

三、現状を打開するた

答弁（町長）

平成20年度は4件の問い合わせがあり1件の契約、契約辞退が1件、宅建業協会の会員から1件の問い合わせがあった。平成21年度は問い合わせが5件あり、宅建業協会からは3件、平成22年度は2件の問い合わせとなっている。

今後は、町報及び町ホームページへの掲載などのほかに、区画案内板の設置や定期借地権付売買も検討している。また、鳥取県のI・J・UターンのなどのPR説明会に積極的に参加するほか、移住定住の促進にも力を入れ、販売促進を行っている。

Q子ども・若者育成

推進法への対応は

Aもう少し状況を
見守る必要がある



浜中武仁 議員

ニートや引きこもりなどで、社会生活を円満に営む上で困難を有する子ども・若者などやその家族を支援する「子ども・若者育成支援推進法」が4月1日より施行された。支援を必要とする子ども・若者など、本町での実態をどう把握しておられるのかこれまでの対策と課題を伺う。

また、同法は地方公共団体の責務について「市町村子ども・若者計画」の作成に努めることなど規定を設けているが、支援に必要な施策を本町ではどのように講じられる

のか伺う。

答弁（町長）

これまでの課題については、個別分野では対応できても、対象者によっては複数の支援が必要なる場合に効率よく連携でき



倉吉パープルタウン内にある、若者の社会参加を応援する施設「くらよし若者仕事ぶらざ」

たかは検証して見る必要がある。また、町行政の中にコーディネートする必要がある。

「市町村子ども・若者計画」については、大前提となる「子ども若者育成支援推進大綱」が内閣府において本年中に策定予定であり、それを受けて平成23年度以降も、もう少し状況を見守る必要がある。

Q夏まつり花火大会は

どうなる

A同じ感動を得られる
夏まつりを

町内3地域で行われている湯梨浜夏まつりは、平成20年に見直しが行われ、運営形態を一本化され合理化、効率化を図られてきたが、昨年末に、平成23年から花火大会の一本化、それに伴い町補助金を減額するとの考えが示された。

それぞれの花火大会は、町民などに心の潤いを与え、また、地域住民の連帯感の醸成、ふるさと意識の高揚、地域活性化にも寄与しているが、今後の夏まつり、花火大会のあり方について所見を伺う。

答弁（町長）

町の方針としては、各地域の実行委員会を実施されている夏まつりを「地域の祭り」として残していくことに、何ら異議を申しあげる立場ではないと考えている。



心の潤いと感動を与えてくれる花火大会

但し、各地域に配分している費用が「はたして妥当」なのか、「湯梨浜夏まつりの補助金の一本化を図り、補助金を削減し、同じ感動を得られる夏まつりを」と考えている。

なお、現在実行委員会で検討が行われているので、町の方針を受けて、調整していただければと考える。

Q 検診受診率の向上対策は

A あらゆる対策を講じる



増井久美 議員

今年度の集団検診は、

「ハワイアロハホール」

「中央公民館」「活性化センターはまなす」の

3ヶ所になっている。町

内集団検診で全てのがん

検診が受けることができる

など、受診率向上の努

力も見られるが、一方で、

部落ごとの特定健診がな

くなり、高齢者からバス

を出してほしいという声

が出ている。町としては

どう考えているのか。

また、昨年度の検診率

はどれくらいか。

受診率向上の対策につ

いてどう考えているのか

答弁（町長）

平成21年度の特定健診

の受診率は、23・5％。

平成20年度の受診率は、

26・6％であり、受診者

は43人減となっている。

受診率向上対策として、

①マイクロバスによる

送迎の実施。

②本年度は、中部医師

会の協力によって自己負

担金の大幅引下げによる

医療機関の利用促進。

③各地区での説明会の

開催、保健推進委員との

連携、町報やTCCの活

用PRを推進するなど、

あらゆる対策を講じてい

く。



健康を守るために大切な検診、受診率アップをはかるには？

Q 梨被害に対策を

A 防除の一部助成を実施

春の低温により梨の実

止まりは、かつてないほ

ど悪く、梨産業崩壊の危

機に遭遇している。当町

の実態について伺いた

い。対策は県とも共同で

とっていくべきだが、ど

う取り組むのか。

新たな貸付けを受けて

も、今までの借入金が残

っている農家もある。



異常低温により被害を受けた梨園
(非常に着果状態の悪い梨園は一部のみです)

返済条件の緩和などきめ

細かい資金対応をするよ

う、農業金融機関に申し

入れてほしい。

また、農業共済は、現

実に即した評価をするよ

う要求してほしい。国・

県に対して価格保障・所

得補償制度の確立を要求

してほしい。

答弁（町長）

交配時の、異常低温の

影響で着果の状態が極め

て悪く、二十世紀梨では

昨年の大袋の全数に対し、

本年度の全小袋は

77・7％で、22％強の玉

数減少の近年にない状況

にある。

梨生産の安定化を図る

ため、防除の徹底を行う

経費の一部助成を6月補

正に計上し支援していく。

農業共済については、

制度の基準に従って、全

額または農地の面積など

で評価・処理されている。

国・県での価格保障、

所得補償については、幅

広い議論が必要と考える。

※増井議員はこのほか「歩行者、自転車利用者の交通安全対策について」の一般質問をしました。

Q 新たな具体的

子育て支援策は

A 子育てプランに沿って推進



石井輝美 議員

少子化が急速に進むわが国において、「子育てがしにくい」という社会のあり方を変える総合的な取り組みが求められている。

安心して子育てができる町にするため、次世代育成支援対策推進法に基づき、本年度から5ヶ年にわたる「ゆりはますこやか子育てプラン」後期行動計画を策定したが、新たな具体的支援策をどう。

答弁（町長）

少子化には歯止めがからず、平成20年の出生率は湯梨浜町では1・88であった。「ゆりはますこやか子育てプラン」重要施策のひとつであり、引き続き後期計画を策定した。

策定にあたりニーズ調査を実施したが、保育所入所状況は、0歳、1歳の入所が増加し、若い母親の早期就労の実態が見える。また、仕事と子育ての両立で悩みがあるのがわかった。

後期計画のスローガンを「家庭ではぐくみ 地域ではぐくむ あったか子育て湯梨浜町」と設定した。重点課題を「在宅子育て家庭支援」「仕事と子育ての両立」「配慮が必要な子どもと家庭の

支援」「地域での子育て支援」の4点とした。

答弁（教育長）

教育委員会としても、「ゆりはますこやか子育てプラン」に沿って推進していく。



子育ては家庭と地域が一体となって（ちまき作り）

Q 消費税の増税は

A 国会の場で議論

自民党はもとより民主党も超党派の消費税増税の大連立を呼びかけ、経団連は法人実効税率を引き下げる一方、消費税率を10%台後半ないしそれ以上への引き上げを求めると、庶民増税の大合唱だ。町民は「そんなに負担が増えれば生きていけない」といった声を寄せている。

減税などで220兆円

を超える内部留保をためこんだ大企業・大資産家に応分の負担を求め、軍事費などのムダにメスを入れれば、消費税の増税などしなくてもすむと考えるが。

答弁（町長）

消費税については、基本的に国会の場で議論されるべきことと思う。



消費税のゆくえは？

Q 家庭学習不足への取り組みは

A 関係機関と連携し推進



会見祐子 議員

全国学力テストの結果、成績はよかったが、学校以外の学習時間が他県に比べて少ない。

鳥取県では、地域ぐるみで習慣づけるよう計画されている。本町でも「家庭で守る5つの約束」でアピールされたが、家庭のみではなく地域ぐるみで取り組むべきではないかと思う。

公民館、放課後児童クラブ、学童教室、週末支援などでカリキュラムを組むなど、関係団体、各ボランティア組織にも指導されたい。

また、学習の習慣は幼

児教育から必要であると思うが、所見を伺う。

答弁（町長）

規則正しい生活が基本で、全国学力テストは町内全校で実施し、それ以外にも必要な対応は行つ

答弁（教育長）

当町の児童の家庭学習時間は、全国及び県平均



宿題に取り組む子どもたち「放課後児童クラブ」

に比べて少ない。羽合小学校では学習の手引きを配布し努力しており、各小学校で、家庭・地域・学校の連携を図り「教育を考える会」を実施する。

「家庭で守る5つの約束」キャンペーンを展開中で、地域ぐるみでのあいさつ運動など6つの柱を立て、関係機関と連携し推進している。

「放課後子ども教室」を展開中で、以前からの放課後児童クラブと週末支援活動とを併用しながら取り組んでいる。

中学校建設調査特別委員会を設置

6月定例会において、「中学校建設調査特別委員会」を設置しました。

本委員会は、北浜中学校、東郷中学校とともに、施設の耐震強度不足という診断結果を受け、中学校の新築も視野に入れながら、財政問題とも向き合い、子どもたちに安心して教育を受けられるような施設の整備の推進に向け、議会の立場として調査研究を行うことを目的に設置されました。

中学校建設調査特別委員会

委員長	平岡 将光
副委員長	増井 久美
委員	河田 洋一
〃	前田 勝美
〃	松本 繁
〃	上野 昭二
〃	浜中 武仁
〃	浦木 靖



東郷中学校

北浜中学校

議会全員協議会

6月14日 開催
6月21日

6月定例会の初日と最終日に全員協議会を開催。ここでは主な協議の内容について、Q&A方式により掲載します。

Q 韓国ドラマのロケ誘致について、どのような計画か。

A 東郷池がロケ地の候補となったことを受け、ロケの受入を進めるための経費を予算計上し、庁内にプロジェクトチームを設置した。町と各団体が一体となって、支援体制を作り、町の知名度向上を図る。

Q 東郷池がロケ地候補としてあげられており、これを観光産業に結び付けてほしいと思っているが、松崎2区から駅前の間の県道に車が多数路上駐車されている。駅前駐車場の利用はどうなっているか。

A 松崎駅前の駐車場の稼働率は現在半分以上。県道倉吉青谷線については、県土整備局に道路改良の依頼をしており、現在計画中であり、



道路改良計画中の県道倉吉青谷線

る。少しの間の停車はやむを得ない部分もあるが、これから工事に關する地元説明会があるので、駅前駐車場の利用を呼びかけたい。

Q 町福祉事務所の設置準備は、どの程度進んでいるか。

A 中部福祉事務所派遣による職員研修、県担当課との引継ぎ研修を行っている。8月下旬の臨時議会において設置協議書提出の議決を得たいと考えている。

Q 過疎地域自立促進計画はどのようになっているか。

A 過疎地域自立促進特別措置法の一部改正に伴い、6年間延長して泊地域を過疎地域とみなして事業が実施できることとなった。現在、各課で素案を作成中である。

Q センコースクールファーム鳥取の工事が完了したが、何人の雇用があったのか。

A 雇用は、障がい者25人、高齢者10人を予定。現在、障がい者10人、高齢者6人の合わせて16人の雇用のうち、町民は3人である。今後、公募される予定である。

Q 防災行政無線で、民家の近くにイノシシが出たとあったが、どう対処したのか。畑を荒らすなどしているが、対策は。

A 猟友会の協力をいただき、長江地内で捕獲・処分した。今後、わなの免許の取得を勧めたい。また、個体数を減らす努力もしていく。

Q 燕趙園の依水飯店の件はその後どうなっているか。

A 県によると、指定管理の応募は、県観光事業団の1社のみだった。県の6月議会に提案し、可決されれば7



再開に向けて準備の進む旧依水飯店

月に協定、盆前の開店を目途にしている。レストランは中華にこだわらず、安く、地元の食材を使いたい。厨房は地元の加工グループにも開放するなどを考えている。売店は、地元の商品・食材を取り扱い、情報発信の場、地域の拠点施設としての位置づけも考慮し、龍鳳閣との連携も図りたいとのこと。

常任委員会

審議内容

総務産業常任委員会

6月15日

Q 「国保税非自発的離職者に対する減免規則の一部改正」とはどのような内容か。

A 国保税条例は、平成21年3月31日以降に、倒産・解雇や雇い止めなどで離職した65歳未満の方を対象に、申請により前年の給与所得を300とみなして国保税が軽減される。

雇用期間等で条例の特例を受けられない場合、救済していかうと規則を改正するもの。

Q 松くい虫防除の区域の拡大は。枯れて道路上に倒れそうになっているところがあるが、対策は。

A 空中散布は、現在、財産区で一部負担して

もらい、実施している。拡大の要望があれば、地元負担も考えていたきたい。

被害木の伐採は、町管理の農道部分は町が実施するが、個人部分は、関係者、県と相談して個人負担も念頭に置き、対策を検討したい。

Q 二十世紀梨の防除支援事業について、防除も大切だが、ほかの対策も必要では。



新しいプランに期待「水明荘」

A 現時点では、定期防除は確実にすることが大切であり、町単独として、進めている。

交配時期によりほとんど影響もないところもある。出荷の状況を見て、検討してみる必要がある。

Q 水明荘の集客に向けての新しいプランは。

A 夏の家族向けのオープンで宿泊数を伸ばしたい。また、ロビーの作品展示コーナー、若者の出会いの場のパーティーなどを企画している。

教育民生常任委員会

6月15日

Q 昨年、新型インフルエンザワクチン接種が始まるのが遅いと言う声があった。医療機関によっても体制が不統一だったか。

A 今年、季節性に新型も盛り込んだワクチンが製造される予定。医療機関へのワクチンの供給の仕方も検討してもらおう、国、県に要望している。

Q 町内集団健診のスタイルが、これまでどのように変わってきたのか。

A 受診回数が減少したが、できる限り全ての健診種目を同日に確保し、マイクロバスによる送迎も行う。また、医療機関健診の充実、および自己負担金を低価格にするなどして、受診率の向上を図る。

Q 休日保育事業について、どこで保育するのか。

A 倉古市に委託し、市内の保育所で子ども達を預る。

保護者の就労形態が多様化し、日曜日などでも保育に欠ける児童が増えてきているため、子育てと就労の両立を支援するために行うものである。

Q ふれあい共生ホームとは、どのような施設か。

A 障がい者(児)、高齢者が、住み慣れた地域で、いきいきと生活できるようきめ細やかなサービスを提供する施設。農産加工品を製造加工販売する活動などにより、地域の人々とのコミュニケーションを図ることを目的とする。



ハワイアロハホール付近に建設中のふれあい共生ホーム

議会改革基本問題 調査特別委員会

6月18日 開催

本特別委員会では、これまで6回委員会を開催したほか、先進地である南部町及び北栄町の視察を行い、議会基本条例の制定までの取り組み経過、施行後の状況等について伺いながら、本町の議会改革の課題、方向性等について協議してきました。

現在までの成果としては、定例会・臨時会の開催月以外の月には、月例報告会を開催し、町の実施中の事業並びに予定事業について執行部との情報の共有を図り、事業

推進に寄与できたこと。議会の一般質問は、ケーブルテレビでの視聴が普及してきたこともあり、平日開催としたことなどです。

今回7回目の委員会では、議会基本条例制定の前段として、議会綱領（案）及び議会運営基準（案）の協議を行い、6月21日の全員協議会で中間報告を行いました。



特別委員会の協議の様子

陳 情 審 査

6月定例会において常任委員会に付託した陳情は、慎重に審査を行い次のとおり決定しました。

件 名	陳 情 者	審査結果
備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める陳情	農民運動鳥取県連合会 代表者 東 田 久	採 択
公契約条例制定等に関わる陳情書	鳥取県労働組合総連合 議 長 田 中 暁	継 続 審 査
最低賃金法の抜本改正と安定雇用の創出、中小企業支援策の拡充・強化を求める陳情書	鳥取県労働組合総連合 議 長 田 中 暁	採 択
保育制度改革に関する意見書提出を求める陳情書	自治労連鳥取県本部 執行委員長 植 谷 和 則	継 続 審 査

◎ 議員発議で政府に意見書を提出

☆ 備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める意見書

☆ 最低賃金法の抜本改正と安定雇用の創出、中小企業支援策の拡充・強化を求める意見書

わたしも

一言

まちづくりステップ事業実施団体

中華コスプレプロジェクト 代表 古川哲次さん



私たち中華コスプレプロジェクトは、「まちづくりステップ事業」の補助を受けて、今秋も10月23、24日に、第3回中華コスプレアジア大会を開催する準備作業を進めさせていただいております。昨年の第2回大会では、中国、韓国、香港、タイの4ヶ国から40名の参加があり、日本国内のコスプレ愛好家約100名の参加者と、中国庭園燕趙園で、交流がありました。燕趙園内という限定された場所ということもあり、一般市民の方にはなじみが薄いイベントであったように思います。



町から補助をいただいている事業ですので、次回からは町民の方にもより関わっていただけるような内容を考えたいと思っています。

また昨年、中華コスプレプロジェクトのメンバーが中心となり、「ロハスとうごう」という団体をつくり、CDドラマを作ることができました。これもアニメファン

を対象とした事業です。

今後も、湯梨浜町が若者たちに注目され、関心を持ってもらえるようなイベントをやっていきたいと思っています。

町をはじめ、議会の皆さまにも、今後ともご支援をよろしくお願いします。



中華コスプレ大会で披露する参加者

議会の傍聴をお気軽に

皆さんが選んだ議員が、どんな活動をしているか、また、身近な問題がどのように処理されているか関心がありませんか。議会の日程などは、議会事務局にお問い合わせください。議会及び議会事務局に関するご意見をお聞かせください。

☎ 35-5341

メール ygikai@yurihama.jp

あなたの声をお待ちしています。

編集後記

東郷池周辺の水田の苗も、青々と風になびき、池岸から見る景色の美しさに一段と色を添えています。人気韓国ドラマ「アイリス」の続編「アテナ」戦争の女神」のロケ地候補にも選ばれ、町あげての協力体制も整ったようです。

6月議会定例会では、「中学校建設調査特別委員会」が設置されました。幼保一体化施設の建設も進み、教育の湯梨浜町が実現されつつあります。皆様には、委員会活動を議会だよりでわかりやすくお知らせしていきたいと思っています。

(記 会見)

議会広報調査特別委員会

委員長 浜中武仁

副委員長 河田洋一

委員 入江 誠

〃 上野昭二

〃 会見祐子

〃 吉村敏彦